

東京都産業教育振興会主催

講演会

演題 イノベーションの先に待つ社会、教育

講師 川上 浩良 氏

首都大学東京 学長補佐

(アドミッション・センター長兼務)

◆ 日時 平成29年6月22日 (木) 15時開演

*14時から平成29年度総会を開催します。

◆ 場所 全商会館 3階 中会議室

(別紙「案内図」をご覧ください。)

◆ 講演内容



今、世界ではこれまでにない早さでイノベーションが起きており、未来の予測がとても困難な時代となってきました。イノベーションを通して今後どのような世界が築かれ、未来社会で生きて行くため子供達にはどのような能力を身に付けさせ、また高等教育は何を教えるのか。イノベーションの未来予想と、その後の社会、特に教育現場について講演します。

◆川上 浩良 先生 プロフィール

東京出身。1991年早稲田大学大学院理工学研究科博士課程修了、1991年米国シラキュース大学 Research Associate、1993年東京都立大学(現首都大)工学部工業化学科 助手、助教授、教授、2015年より学長補佐

(学会) 日本化学会(高分子ディビジョン幹事など)、高分子学会(代議員、関東支部理事など)、日本人工臓器学会(評議員)、日本膜学会(理事)、日本バイオマテリアル学会(評議員)、日本酸化ストレス学会(評議員)、International Editor: Applied Membrane Science and Technology Journal、Polymer International

(社会活動) 地球環境産業科学研究機構 研究推進委員(経産省)、二酸化炭素固定化・有効利用技術 研究推進委員会(経産省)、二酸化炭素回収・貯留分野審査委員会委員(経産省)、大学入学希望者学力評価テスト委員(文部科学省)、新テスト実施企画委員会委員(大学入試センター)、東京都ライフサイエンス支援事業委員(東京都産業労働局)、日本学術振興会の特別研究員審査会や国際事業委員会の委員 など多数。海外グラント審査員: Grant Agency of the Academy of Sciences of the Czech Republic、The National Research Council in Romanian Government、など多数

主な受賞

第4回水野賞(1991年)、日本MRS若手研究奨励賞(1996年)、日本膜学会膜学研究奨励賞(1999年)、ポルフィリン学会奨励賞(2005年)、日本人工臓器学会論文賞(2005年)、Who's Who in the World(2009年)

問い合わせ: 東京都教育庁都立学校教育部高等学校教育課内 東京都産業教育振興会事務局

TEL 03-5320-6729 (都立高校教職員は「出張」で参加できます)